

プログラム

1. 三浦 まゆみ
J. S. バッハ：幻想曲 ト長調 BWV572
2. 松田 順子
J. スタンレー：ヴォランタリー 第8番
3. 相澤 牧子
J. G. ヴァルター：協奏曲 口短調
4. 阿部 未華
J. P. スウェーリンク：「大公の踊り」
W. A. モーツァルト：小さなジグ K. 574
5. 山崎 篤
J. ブラームス：11のコーラル前奏曲 Op. 122 より
10. 「心より我がこがれ望み」
6. 「おおいかに幸いなるかな、信仰深き人々よ」

————— 休憩 —————
6. 佐々木 裕
J. S. バッハ：「我いずこに逃れゆかん」 BWV646
「来たれ、創り主にして聖霊なる神」 BWV631
7. 永田 麻未
D. ブクステフーデ：パッサカリア 二短調 BuxWV161
8. 吉田 美貴子
D. ブクステフーデ：「主よ、御言葉もてわれらを守りたまえ」 BuxWV 185
前奏曲 ホ短調 BuxWV 143
9. 小坂 直美
J. S. バッハ：「バビロン河のほとりで」 BWV267
「バビロン河のほとりで」 BWV653
10. 小笠原 史
J. S. バッハ：トッカータとフーガ 二短調 BWV565

Amici dell' Organo

「アミーチ・デル・オルガノ」はイタリア語で

「オルガンの友達」という意味です。(財)盛岡市

文化振興事業団主催の『パイプオルガン演奏講座』

の修了生によって構成されている同好会です。

2008年9月6日(土)

開場 午後6時

開演 午後6時30分

盛岡市民文化ホール 小ホール

主催 Amici dell' Organo

後援 盛岡市 盛岡市教育委員会

(財)盛岡市文化振興事業団

会 員

相澤 牧子	阿部 未華	石川 恵美	泉館 昭子
一戸 和香	伊藤佳代子	小笠原哲也	小笠原 史
小野寺さとみ	菊地まゆみ	岐亦 智子	黒坂 裕代
小坂 直美	佐々木 裕	瀬川 真弓	柴野 千砂
高橋 尚子	田村久美子	中村 紫保	永田 麻未
中野 恵美	野口 恭子	菅田菜穂子	松田 順子
三浦まゆみ	山崎 篤	山田 友紀	吉田美貴子

準会員

楳内 明美	及川 里紗	高間木 久美	松尾 聡子
山鹿 真央			

Amici dell' Organo

第8回 パイプオルガン演奏会

1. 三浦 まゆみ

J. S. バッハ：幻想曲 ト長調 BWV572

「Piece d' Orgue (オルガン曲)」というフランス語のタイトルをもち、内容的にもフランス様式の曲です。3部構成となっており、軽やかで自由な第1部、5声部の重厚な中間部、そして火花を散らすようなパッセージで曲を締めくくります。

2. 松田 順子

J. スタンレー：ヴォランタリー 第8番

ヴォランタリーとは〔任意の〕という意味で、イギリスの教会礼拝時のオルガン曲です。16世紀中葉の短いものから17～18世紀の拡大されたものや即興演奏もなされたそうです。本日の曲は素朴で親しみがあり、滑らかで安らぎに満ちています。

3. 相澤 牧子

J. G. ヴァルター：協奏曲 ロ短調

J. G. ヴァルターは従兄のJ. S. バッハと共に当時流行していたイタリアの合奏曲をオルガン用に多数編曲しました。この曲はA. ヴィヴァルディの作品からの編曲です。合奏とソロの部分の対比を鍵盤を使い分ける事で模倣し、表現しています。

4. 阿部 未華

J. P. スウェーリンク：「大公の踊り」

スウェーリンクは、16世紀の終わりから17世紀のはじめにアムステルダムで活躍した作曲家です。この曲は変奏曲で書かれており、オルガンの様々な音色をお楽しみいただけます。

W. A. モーツァルト：小さなジグ K. 574

「小さなジグ」は、1789年にモーツァルトがベルリン旅行の帰途に立ち寄ったライプツィヒで、オルガン奏者エンゲルのために書いた作品。2部形式のフーガ的な手法で書かれており、ライプツィヒに眠るバッハに敬意を表して書かれたとも言われています。

5. 山崎 篤

J. ブラームス：11のコラール前奏曲 Op. 122 より

10. 「心より我がこがれ望み」

6. 「おおいかに幸いなるかな、信仰深き人々よ」

ブラームス自身の死の1年前、生涯敬愛したクララ・シューマンの死去を受けて作曲され、彼の遺作となった作品です。そのためか、讃美歌の旋律に基づいているとはいえ、非常に内省的な雰囲気には満ちています。今日は、うち2曲を演奏します。

A. ブルックナー：後奏曲 ニ短調 WAB. 126

ブルックナーがリンツの聖フローリアン修道院のオルガニストを務めていた20代の頃の作品で、オルガンを用いて作曲したとされる彼としては意外にも、数少ないオルガンのための作品の一つです。同修道院を3年前に訪れ、ブルックナー自身も弾いたオルガンの音色が聖堂に響きわたった時の感動がよみがえってきました。

6. 佐々木 裕

J. S. バッハ：「我いずこに逃れゆかん」 BWV646

「来たれ、創り主にして聖霊なる神」 BWV631

バッハの作品はどれも奥が深く、弾けば弾くほど曲にはまっています。本日演奏する2曲が入っている「シューブラー・コラール集」と「オルガン小曲集」は、とても魅力的な曲がたくさんあり、一生のうちに全曲を弾いてみたいと思っています。

7. 永田 麻未

D. ブクステフーデ：パッサカリア ニ短調 BuxWV161

この曲は、ペダルで演奏されるテーマが7回ずつ異なった4つの調で(合計28回)繰り返す意味深長な作品です。J. S. バッハのパッサカリア BWV582に何らかの影響を与えた曲と言われています。

8. 吉田 美貴子

D. ブクステフーデ：「主よ、御言葉もてわれらを守りたまえ」 BuxWV 185

コラール編曲の大半を占めるコラール前奏曲は、会衆によるコラール(賛美歌)の前奏として用いられたものです。旋律は豊かに装飾されて上声部に置き、他の声部を左手と足鍵盤に分けて伴奏します。

D. ブクステフーデ：前奏曲 ホ短調 BuxWV 143

この曲の構成は北ドイツ・オルガン・トッカータといわれる5部形式で、冒頭部ー第1フーガー間奏部ー第2フーガー終結部と展開します。フーガ以外の部分は即興的な性格が強く、冒頭部は足鍵盤の技巧的なソロで開始します。

9. 小坂 直美

J. S. バッハ：「バビロン河のほとりで」 BWV267

「バビロン河のほとりで」 BWV653

2曲とも同じコラールを基にしています。紀元前6世紀にバビロンに連行された(バビロン捕囚)イスラエルの民が、異郷の地で故郷を思い出し嘆き悲しむ歌です。BWV267は混声合唱用に編曲されたもので、ベースが歌う部分を本日は足鍵盤で演奏します。BWV653はオルガン用に編曲された「ライプツィヒ・コラール集」の中の1曲で、テーマはテノールに現れます。美しい装飾音と優しい和音が故郷に帰れない悲しみを慰めるようです。

10. 小笠原 史

J. S. バッハ：トッカータとフーガ ニ短調 BWV565

バッハ青年時代の作品で、あまりにも有名な冒頭で始まるトッカータと、その冒頭をモチーフにしたフーガで構成されています。ピアノやオーケストラの編曲も有名で、ディズニーのビデオ「ファンタジア」では、映像によって表現されています。

盛岡市民文化ホールのオルガンについて

【製作者】マルク・ガルニエ (Marc Garnier, France)

【設置場所】盛岡市民文化ホール 小ホール (350席)

【設置月日】1998年10月

【様式】北ドイツの歴史的建造法に基づくバロック・オルガン

【仕様】・ストップ数 34ストップ

・鍵盤段数 手鍵盤3段/足鍵盤

・手鍵盤 54鍵 (C~f''')

・足鍵盤 30鍵 (C~f') ~平行型(フラット)

【ストップリスト】

HAUPTWERK (ハウプトヴェルク 第1鍵盤)

Gedackt 16' (ゲダクト) Prästant 8' (プレスタン)

Rohrpfife 8' (ロールファイフェ) Octav 4' (オクターヴ)

Quint 3' (クイント) Superoctav 2' (スーパーオクターヴ)

Mixtur 5-10f. (ミクストウール) Cornet 5f.[ab c'] (コルネ)

Trompete 8' (トロンペーテ)

KLEINWERK (クラインヴェルク 第2鍵盤)

Gedackt 8' (ゲダクト) Quintadena 8' (クインタデナ)

Prästant 4' (プレスタン) Rohrflöte 4' (ロールフレーテ)

Sexquialter 2f. (セスキアルテラ) Waldflöte 2' (ヴァルトフレーテ)

Quintlein 11/2' (クイントライン) Mixtur 5f. (ミクストウール)

Dulcian 8' (ドウルツィアン)

CONCERTOWERK (コンツェルトヴェルク 第3鍵盤)

Bordun 8' (ボルドウン) Blockflöte 4' (ブロックフレーテ)

Traverso 4'[ab c'] (トラヴェルソ) Nasat 3' (ナザート)

Flageolet 2' (フラジョレ) Terzian 2f. (テルツィアン)

Regal 8' (レガール)

PEDAL (ペダル 足鍵盤)

Baß 16' (バス) Octavbaß 8' (オクターヴバス)

Gedacktbaß 8' (ゲダクトバス) Principal 4' (プリンツィパル)

Mixtur 6f. (ミクストウール) Posaunenbaß 16' (ポザウネンバス)

Trompete 8' (トロンペーテ) Trompete 4' (トロンペーテ)

Cornet 2' (コルネ)

ACCESSOIRES (アクセソワール 演奏補助装置)

Accouplement HW/KW (手鍵盤カブラー)

Tirasse HW (足鍵盤カブラー)

Tremblant doux á chaque et pédalier (トレモロ)

Tempérament baroque profressif Nr.11 442Hz[23°C] (改良されたバロック調律法)

Nachtigall (ナハティガル)

Zimbelstern (ツィンベルシュテルン)

演奏指導：盛岡市民文化ホール

オルガニスト 洪澤久美

休憩